

軍用無線機概説は、1982年1月号(その1)から掲載を始めて、実に8年と4ヶ月の長きにわたって軍用無線機の進歩発展について各項目に分けて解説してきたが、次号の1990年5月号(その100)で区切りをつけて稿了とする。

8年4ヶ月の軌跡を索引とし、総目次と各種データに分けてたどることにしたい。

9 索引

(1) 総目次

1982年

- 1月(その1): 第1章 プロローグ
 (1) 受信機に軍用余剰部品を使用
 (2) 日本軍用受信機の改造
- 2月(その2) (3) 米軍用機器の入手
 (4) コリンズ製機器との出会い
- 3月(その3) (5) 電子技術と電子整備
- 4月(その4) (6) 装備幕僚と研究部員
- 5月(その5): 第2章 発明技術の導入と活用
 (1) 時代の背景 (2) 技術の導入と実用化 ア. マルコニの発明 イ. 英国駐在員からの報告
- 6月(その6) ウ. 海軍中央、動き出す エ. 米国駐在員からの意見 オ. 無線電信調査委員会の設置 カ. 研究の進展と実用化
- 7月(その7) キ. 欧米の無線電信事情
- 8月(その8) ク. 横須賀における研究 ケ. 英国海軍の無線電信機 コ. アースとアンテナ (3) 日本海海戦と無線電信
 ア. 無線電信要員の補充
- 9月(その9) イ. 戦時中の造修作業 ウ. 電波伝搬に関する研究 エ. 日本海海戦時における無線電信
- 10月(その10) オ. ロシア第2艦隊の無線電信
 カ. 電子戦の始まり
- 11月(その11) キ. 第1回国際無線電信会議
 ク. 無線に関する制度の改正
 (4) 第1次世界大戦における無線の活用 ア. 電気部の創設
- 12月(その12) イ. 大規模無線電信所の設置計画
 ウ. 第1次世界大戦の勃発
 エ. 海軍と無線電信

1983年

- 1月(その13) オ. 船橋海軍無線電信所の設置
 (5) 第1次大戦後の無線の動向
 ア. 不衰减電波方式の採用
 イ. 海軍における短波の研究
- 2月(その14) ウ. 500W短波送信機の運用
 エ. 太平洋横断短波電波伝搬実験
- 3月(その15) オ. 短波の実験と空中線
 カ. 新型送受信機の装備と換装
 キ. 艦隊通信に短波の全面採用

4月(その16): 第3章 軍用無線機としての条件

- (1) 軍用無線機の特異性
 (2) 通信兵器の具備すべき要件
- 5月(その17) (3) 分類と補給
 ア. 陸軍の無線通信の歴史と補給
- 6月(その18) (4) 無線と航空の関係
 ア. 世界の趨勢
- 7月(その19) 同上 つづき
- 8月(その20) イ. 日本陸軍の無線機の変遷
 ウ. 軍用航空通信の特色
- 9月(その21) エ. 機上用無線器材の特異性
 オ. 航空部隊一般の特異性
- 10月(その22) (5) ベトナム戦争における米軍移動無線機
 ア. 電子戦環境下における残存性
- 11月(その23) イ. 現用の米軍移動無線機
 ウ. インドシナとベトナム戦争
 エ. ベトナム戦争時の移動無線機
- 12月(その24) オ. 移動用無線機の種類
 (ア) FM Radio

1984年

- 1月(その25) (イ) AM Radio
 カ. 航空機用無線機の種類
 (ア) VHF-FM Radio
 (イ) VHF-AM Radio
- 2月(その26) (ウ) HF-AM Radio
 (エ) UHF-AM Radio
- 3月(その27) (6) 米陸軍移動無線機の装備運用の実例
- 4月(その28): 第4章 日本軍用無線機の変遷
 (1) 陸軍用無線機
 ア. 移動式無線通信器材
 イ. 第1次制式 ウ. 第2次制式
- 5月(その29) (ア) 地上部隊用
 87式1号~15年式5号
- 6月(その30) 87式6号~87式7号
 (イ) 航空部隊用 87式飛行機用1号~88式飛行機用3号 ウ. 第3次制式
- 7月(その31) (ア) 地上部隊用
 94式1号~94式2号丙
- 8月(その32) 94式2号丁~94式3号丙
- 9月(その33) 94式3号丁~94式4号丙
- 10月(その34) 94式4号丁~96式7号
- 11月(その35) 94式対空1号~94式対空2号
 エ 第4次制式
- 12月(その36) (ア) 地上部隊用
 超重無線機甲~重無線機乙

1985年

- 1月(その37) 中無線機~車輛無線機乙
- 2月(その38) 車輛無線機丙~船艇無線機乙
 (イ) 航空部隊用
- 3月(その39) 地1号~戦闘指揮用2号

4月(その40) 情報無線機～飛5号無線機
 5月(その41) (2) 海軍用無線機
 34式/36式～F, M及びN式
 6月(その42) 7年式～外国製受信機
 7月(その43) 2年式受信機～87式受信機
 8月(その44) 91式受信機
 カ. 真空管式送信機
 キ. 短波送信機と指向性空中線
 9月(その45) 15式2/4/5号～95式5号
 10月(その46) 97式短01, 短1, 短2～1式短
 移動
 11月(その47) 短波送信機の研究と改良
 12月(その48) 15式と89式短
 1986年
 1月(その49) 91式短～89式空1号
 2月(その50) 航空機用300W短波～96式空3号改
 3月(その51) 大東亜戦争中の研究 第1期作戦時
 期～ サ. 超短波無線電話機
 4月(その52): 第5章 米国軍用無線機の変遷
 (1) 軍用無線機のバックグラウンド
 ア. 無線通信に関する発見と発明
 イ. 米国における無線電信事業の発展
 5月(その53) ウ. Lee DeForest と E. H. Armstrong
 エ. 送信機
 6月(その54) オ. 電子管 (ア) 2極管 (イ) 2極管
 から3極管へ
 7月(その55) (ウ) Western Electric Tubes
 (エ) 放送受信用真空管 カ. 受信機
 8月(その56) (イ) スーパーヘテロダイン受信機
 (ウ) 受信機の大量生産
 9月(その57) (エ) メタル・チューブの受信機群
 10月(その58) (2) 陸軍用無線機
 ア. 米国陸軍
 11月(その59) イ. 軍用通信のあゆみ
 (ア) 第1次世界大戦以前
 (イ) 大戦中とそれ以降
 12月(その60) (ウ) 無線機器の命名法
 1987年
 1月(その61) (エ) BC-9-A送受信機
 (オ) The Hallicrafters Story
 2月(その62) (カ) WUW, West Point Radio
 3月(その63) ウ. 無線機の種類と用途
 BC-187～BC-438
 4月(その64) BC-455～BC-610
 5月(その65) BC-611～BC-624
 6月(その66) BC-625～BC-745
 7月(その67) BC-683～BC-779等
 8月(その68) BC-788～BC-1335
 (3) 海軍用無線機
 ア. 米国海軍
 (ア) 米国海軍の生い立ち

9月(その69) (イ) 米国海軍の成長と衰退
 10月(その70) (ウ) 新時代の海軍
 11月(その71) //

1988年

12月(その72) イ. 海軍用無線機の命名法
 (ア) 3文字構成の機器
 1月(その73) (イ) 5桁数字構成の機器
 2月(その74) ウ. 無線機の種類と用途
 ARB～ATK
 3月(その75) BN～LM
 4月(その76) RAK～RBL
 5月(その77) RBM～RDR
 6月(その78) RDZ～TBX
 7月(その79) TBY～TCS
 8月(その80) (4) AN/ARCシリーズ
 ARC-1～ARC-2
 9月(その81) ARC-3～ARC-5 (RX)
 10月(その82) ARC-5 (TX)～ARC-5 (V
 HF-RX)
 11月(その83) ARC-5 (VHF-TX)～ARC-8
 12月(その84) ARC-8

1989年

1月(その85): 第6章 朝鮮戦争と米国軍用無線機
 (1) 第2次世界大戦の終結と朝鮮戦争
 (2) 戦争期間中の開発, 納入, 配備
 (3) R-390/U RRシリーズ
 R-388
 2月(その86) R-390～R-391
 3月(その87) R-391～R-390A
 4月(その88) R-390A～R-392
 5月(その89) (4) R-390シリーズのまとめ
 1. コリンズという会社
 2. オート・チューニング・システム
 3. 比較表のみどころ
 6月(その90) (5) GRC/VRCシリーズ
 ア. 20～27MHz イ. 27～38.9MHz
 7月(その91) ウ. 38～54.9MHz エ. 性能要目
 RT-66, RT-67, RT-68
 8月(その92) RT-70, R-108, -109, -110
 9月(その93) (6) PRCシリーズ PRC-6
 10月(その94) PRC-15, PRC-30,
 CPRC-26
 12月(その95) TR-PP-11A, DA/PRC
 -260, PRC-8

1990年

1月(その96) PRC-9A/PRC-10A
 2月(その97) (7) 英国の軍用無線機 RA.17
 3月(その98): 第8章 各種データ
 VT Number と CV Number

月 日
 1982.
 1983.
 1984.
 1985.
 1986.
 1987.
 4月(その...)
 5月(その...)
 (2) ...
 1982年
 ータの
 ラムを

第1表 軍用無線データベース(1)表/回路図/ブロックダイアグラム掲載月号

月 日	表・回路図・ブロック・ダイアグラム	月 日	表・回路図・ブロック・ダイアグラム
1982. 3	航空機の主要要目	1987. 6	BC-745
7	マルコニ・ロジ方式送受信機	7	BC-779/ハマーランド社の受信機一覧表
1983. 10	Singarsの主要要目	8	BC-1206
11	米軍用機器命名法	12	3文字構成の機器
12	VRC-12/PRC-77の構成	1988. 1	〃 / 5文字構成の機器
1984. 1	GRC-106Aの構成, 構成部品一式	2	ARB/ASB-7/ATK
2	PRC-41A/アンテナ総合データ	3	BP/DAE/GO
3	各種ネットの機器等組合せ	4	RAL/RAO-7/PAX/RBH
4	乙種移動式無線電信機	5	RBS/RC-56/RC-57
9	94式3号各無線機/受信真空管規格表	6	RDR/RDZ/RU/TBS
10	94式5号送信機/受信機	7	TBX/TBY/TCK/TCS
11	第3次制式各無線機用真空管規格表	8	TCS/ARC-1/ARC-2
1985. 3	地2号受信機	9	ARC-3/ARC-4/ARC-5
4	飛1号受信機	10	ARC-5/ARC-5 VHF
5	2年式2号送信機/4年式3号送信機	11	ARC-5 主要構成部品表
6	2年式受信機	12	ARC-5 VHF/ART-13
7	電球検波器/7年式受信機/14年式受信機	1989. 1	R-388
8	15式2号受信機	2	R-390
9	15式4号送信機/15式5号送信機/特90式短1号送信機	3	R-390A
1986. 1	92式特受信機	4	R-392
5	スパークコイル/ロータリーギャップ送信機	5	R-390シリーズ性能比較表
8	Philco Model 20B	6	GRC-3/VRC-16
9	Philco Model 89B/34B/620B	7	GRC-5/VRC-21/GRC-7/VRC-18/RT-68
10	メタルチューブの規格表	8	RT-70/R-108/R-109/R-110
12	米軍用機器(JETDS)命名法	9	PRC-6/電子管規格表
1987. 1	BC-9-A	10	CPRC-26/プリセット周波数表
2	ハリクラフター社の受信機一覧表	12	PRC-8/電子管規格表
3	BC Number表	1990. 1	PRC-9A/-10A
4	BC-457/SCR Number表	2	RA,17/電子管規格表
5	BC-455/SCR-274N構成部品表	3	VT/CV Number表

4月(その99):第9章 索引

5月(その100):第10章 エピローグ

(2) 各種データ

1982年1月号から1990年5月号に掲載された各種データのうち, 主な表, 回路図及びブロック・ダイアグラムを第1表にまとめて, 索引とした。